

みなさまへ

第56回トイレラボ勉強会のご案内

トイレラボ勉強会は、参加者のみなさんと一緒に意見交換をしながらトイレや排泄のことを考える場です。小人数で、参加者同士がつながっていけるような勉強会ですので、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

ゲストスピーカー ^{みやざき たくろう}
宮崎 拓郎 さん
株式会社ジーケア 代表取締役（共同経営者）

テーマ 『炎症性腸疾患（IBD）という病気を知っていますか？』

皆さんは「炎症性腸疾患（IBD）」という病気をご存知でしょうか？この病気は安倍首相が患われていることで知られている原因不明の腸の炎症を伴う病気です。国の難病にも指定され、完治が難しく、国内の患者数は約25万人と言われ現在も増加の一途をたどっています。

主な症状はひどい腹痛、下痢、血便などで腸の炎症が悪化すると入院が必要となり、高額な薬剤の投与や手術で腸を摘出しなければいけないこともあります。さらに腹痛、下痢などの症状や入退院を繰り返すことが日常生活や学業、仕事、結婚、出産などに大きな影響を与え、患者さんは本当に多くの悩みを抱えています。

そこで今回の勉強会では、医師や専門家で構成するチームでIBDの患者さんのオンラインコミュニティを運営している宮崎拓郎さんに、IBDの病気の基礎知識や患者コミュニティを通じた活動、また患者の方に必要なトイレ環境をテーマにお話しいただきます。

【日時】2019年10月21日（月）18：30～20：30

【場所】日本トイレ研究所・会議室

〒105-0004 東京都港区新橋5-5-1 IMCビル新橋9F

☎ 03-6809-1308 FAX 03-6809-1412

＜アクセス＞ www.toilet.or.jp/profile/organization.html

→QR Code



【参加費】無料

【申込み】ご氏名、ご所属、メール連絡先、電話番号を labostudy@toilet.or.jp までお送りいただくか、お電話にて直接ご連絡ください。

※定員になり次第締め切ります。欠席の場合は必ず事前にご連絡ください。

■宮崎拓郎さんプロフィール



略歴

米国管理栄養士、公衆衛生学修士。製薬企業で新薬の開発普及等に関わった後、栄養を学ぶために渡米。ミシガン大学公衆衛生学修士修了、大学院等での勤務を経て米国管理栄養士資格取得。炎症性腸疾患（IBD）など生付き合い合わなければならない疾患を持つ患者さんが前向きに安心して暮らすことをサポートしたいと考え、医療の専門家・当事者の患者らとともにオンラインコミュニティを設立・運営。3児のパパ。趣味は子供とのスポーツやキャンプ。

